

敗戦のあと

バットを振りながら、色々考える。 つらいなんて思わなくなってきた。

シミュレーションしながらバットを振る。
バントをして送る。 際どいボールを見逃して、四球。 そして時にデッドボール。
(痛くはないが、、痛さにこらえる、シミュレーション(^^♪)



めぐってきた場面で、自分が打席。

「出塁してくれた、○○」、犠牲になって、走者を送ってくれた「△△」、
みんなの気持ちを背負って、自分が ゆっくりバッターボックスに入る。

① 審判にお辞儀 ② ホームベースの外角にバットを置いて、打席位置を確認。いつものルーティン。

③ 監督の指示は、さてどうくる？どんなサインも必ずやり遂げる！

サインをみて、「この場面は打てか。。。思い切って決めてこい。ということね」

④ 相手投手の顔を見て、「あなたは主役じゃない(笑) 主役は私だ。」 ⑤ 走者と守備位置をみてどこに打つ？

⑥ そこへ狙うために、どんな球種やコースを待つ？相手はそうはさせぬっ、と、逆を突く？

ここは腹をすえて、ホームベースを通過するものは必ず打ち返す！

⑦ 相手投手の投球動作に入ったのをみて、息を止めて、しっかり待つ！

・・・、あっと言う間に、300回を超えた。

自分の気持ちも昂ると、心に余裕 が出てくる。視野が広がって、いろいろなものが見えてくる！

道端のごみもまた目に留まるようになった。このまま拾わないのは、なんとなく「嫌」なのだ、なんとなく・・・。

またなにか？を失ってしまいそうで。。。 「もう負けたくはないんだ！」そう思って、そっと拾って、ポケットにしまい、ごみ箱へ。

これが“勝ち運を拾う”なのか。 いや、でも前回負けたなあ。(笑) まあ、いいか、とにかく 野球は ひとつのミスも許されないのだ。

やるべきこと、やれることはすべてやる！